

御宿

2005.平成17年
合併50周年
特集号

夢

みらい

限り

ない

可能性





合併五十周年記念

町民と対話をしながら 開かれた行政運営を推進

御宿町は、このたび合併五十周年を迎える運びとなりました。

一九五五年に布施村の一部及び浪花村岩和田地区並びに旧御宿町とが合併して、現在の御宿町が誕生したものです。この

間、先人のためまぬ努力と、また豊富な資源を十分に活用しながら発展を遂げてきました。

今日、経済情勢は景気の低迷が続く、また社会情勢においても国際化、少子高齢化など

様々な問題が注目されています。こうしたなかで、町民の行政に対する要望も、時代とともに変化を遂げ、また複雑・多様化している状況です。

町行政においてはこれらの行政需要を的確に把

握し、迅速かつ適切に対応することが求められています。

市町村合併についてもいろいろと検討されておりますが、恵まれた自然環境を次世代のために残し、夢がふれる町となるよう、御宿町の将来の進むべき方向性をしっかりと見極め、町民の皆様と対話をしながら開かれた行政運営を推進していきます。

この記念誌は合併五十周年にあたり、御宿町の将来の発展も含め、あゆみを紹介しながら、まちづくりの一端をご理解いただき、共にまちづくりを進めたいと願ひ編集したものです。

今後とも住民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

平成十七年三月十九日

御宿町長

井上七郎

This year marks the fiftieth anniversary of existence for the present Onjuku-machi which on March 31, 1955, merged among a part of Fuse village, the Iwawada area of Namihana village and the former Onjuku-machi.

During this period, thanks to the untiring efforts of our predecessors, Onjuku-machi has achieved development while taking advantage of its history, its rich culture, and its abundant natural environments such as affluent greenery and mild climate.

Today, our society is changing largely along with the internationalized, information oriented, and aging environments; although the economy is keeping a low key.

Under the circumstances, the municipality of Onjuku is required to provide its residents with varied municipal services taking their needs into consideration adequately.

The town authorities are striving to preserve the spectacular

nature for the next generation, and intend to make efforts to promote an open administration through dialogue with citizens and to realize positive development toward building a town in which each and every citizen can enjoy a hopeful life.

I hope that this handbook, which introduces the present situation and history of Onjuku, will give you a better understanding of our efforts toward developing our town. I look forward to the continued support and cooperation of our citizens from now on.

March, 19, 2005
Shichiroh Inoue
Mayor of Onjuku

CONTENTS

町長あいさつ	2ページ
御宿町半世紀のあゆみ	4ページ
Stage21 声の反映	
【都市環境】	10ページ
—環境保全は一人ひとりの意識から—	
【保健・医療・福祉】	12ページ
—健康福祉であふれる笑顔—	
【教育文化】	14ページ
—地域と学校 未来を育む人づくり—	
【産業】	18ページ
—人が自然が元気！元気！—	
【居住環境】	22ページ
—快適な生活「対策」と「安心」が必需品—	
【行政】	24ページ
—会話の向こう側にある光を追求—	
【議会】	26ページ
—住民主体の町づくりを目指して—	
御宿の素顔	28ページ
資料編	別冊



町章（昭和40年制定）
町名の頭文字「オン」を図案化したもので、合併した3町村が丸く和合し、未来に向かって大きく発展することを表しています。

創案者 御宿町六軒町 藤江真一

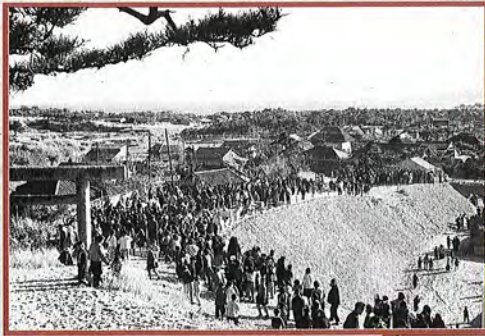


町の木・キョウチクトウ
夏の強い日差しをはね返すように紅く咲き乱れるキョウチクトウの姿は、青空をバックに強烈な印象をあたえてくれます。非常に丈夫な植物で、南国ムードを漂わせるその姿は、御宿の町並にマッチしています。

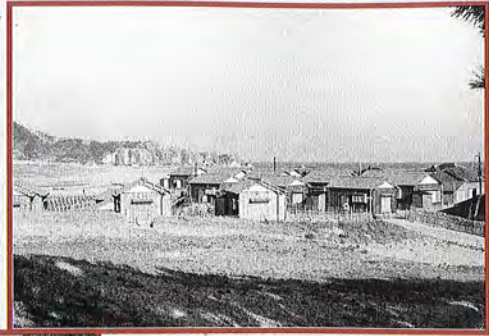
御宿町の 半世紀の あゆみ



昭和44年、月の沙漠記念像の除幕式が行われたあと、「ミス月の沙漠」は町内をパレードしました



合併記念として行われた春祭り。
浅間神社から見学する人々の様子



昭和30年代はじめの御宿海岸の風景



昭和30年代なかごろの朝市通り

時代の経過とともに
表情を変える街並み、
いつの時代も
変わらない人々の輝きが
御宿の軌跡を創り上げた。



藤井商店前で行われた御宿小学校の
交通安全教室（昭和40年代はじめ）

人々の力が次世代への架け橋
ふるさと
輝き続ける郷土



現在の御宿海岸の風景



昭和50年代なかごろの御宿漁港



海開きの催しとして行われたマリンフェスタ
（昭和60年代はじめ）

50年を振り返る

昭和

- 30年 3月31日 町村合併促進法に基づき、御宿町と浪花村の一部（岩和田）と布施村の一部（七本・実谷・上布施）が対等合併し、新しい御宿町が誕生
 大地重直氏が町長職務執行者に就任
 5月 新御宿町長に井上文吉氏が就任
 新御宿町消防団が発足
 12月 町営住宅を建設
 31年 10月 御宿中学校校舎落成
 32年 3月 国民健康保険制度を創設
 33年 4月 御宿中学校校舎増築工事完了
 11月 日西墨交通発祥記念碑改修工事竣工
 34年 2月 大日本消防協会長より消防団表彰される
 5月 忠霊殿顕彰慰霊祭を御宿小学校校庭にて挙行
 町長選挙。井上文吉氏再選
 35年 3月 町営バスの運行開始。保育園児・小中学校の児童・生徒を送迎
 岩和田小学校校舎増築工事竣工
 11月 豪雨により河川が氾濫。道路の決壊、床下床上浸水家屋多数
 36年 4月 有線放送新設工事竣工。放送開始
 5月 大雨のため須賀町営住宅付近の清水川氾濫
 37年 8月 御宿小学校前通りの舗装工事が大場善蔵氏の寄付で完成。
 「大場通り」と称す
 38年 5月 町長選挙。井上文吉氏再選
 6月 御宿駅が開業50周年を迎え、記念式典を挙行政
 39年 4月 新機構のもとに町観光協会が発足
 10月 岩瀬国松氏が奨学金として町に100万円を寄付（岩瀬奨学金制度）
 11月 御宿漁港竣工
 40年 2月 久保・丸山地先にごみ焼却場完成
 3月 町村合併10周年記念式典を挙行政。町章を制定
 4月 夷隅高校御宿校舎が独立し、県立御宿家政高等学校となる
 御宿中学校体育館竣工
 41年 1月 御宿・布施農協が合併し、新御宿農協が発足
 4月 漁民住宅竣工
 8月 「御宿ブルース」発表会
 11月 日西墨交通発祥記念碑が県文化財（史跡）として指定される



S31 中学校校舎落成式



S33 日西墨交通発祥記念碑



S39 御宿漁港竣工



S36 有線放送開始



S40 御宿家政高等学校



S40 御宿中学校体育館

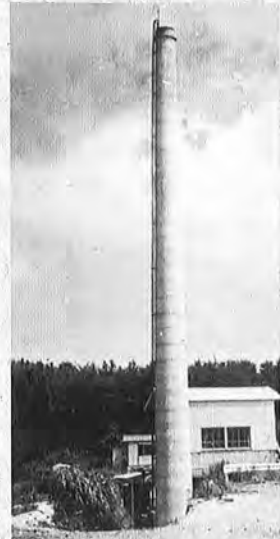
42年 5月 町長選挙。岩井敏夫氏就任
 11月 御宿小学校校舎落成
 12月 前町長井上文吉氏を名誉町民に推挙
 43年 4月 上布施地区の消防4分団（小幡・立山・新久井・新宿）を統合
 7月 昼間の消防力補強のため御宿町役場消防隊が発足
 44年 7月 「月の沙漠像」完成除幕式
 45年 3月 大場善蔵氏を名誉町民に推挙
 4月 御宿小学校体育館落成
 46年 2月 ごみ焼却場竣工
 3月 町営プール竣工
 御宿保育所落成
 4月 町長選挙。岩井敏夫氏再選
 9月 台風25号により、7日夜から8日朝にかけて600mmに達する記録的豪雨により、町内各所で大被害
 47年 7月 国鉄外房線電化完成 祝賀列車運行
 48年 10月 組合立布施小学校校舎落成
 11月 ごみ焼却場より出火、山林11,000㎡を焼失、損失額3,001千円
 49年 7月 御宿町火葬場竣工
 50年 3月 御宿町歴史民俗資料館竣工
 合併20周年記念式典を挙行政
 5月 町長選挙。岩井敏夫氏再選
 51年 4月 岩和田保育所落成
 8月 「海と山の子交流」野沢温泉村との生徒交歓会が始まる
 52年 10月 岩和田小学校体育館落成
 11月 童謡「月の沙漠」作詞者加藤まさを氏逝去
 53年 5月 御宿町公民館が完成
 8月 アカプルコ市（メキシコ）と姉妹都市調印
 11月 メキシコ大統領ホセ・ロペス・ポルティエリョ氏来町（メキシコ記念塔建立50周年記念式典）
 11月 御宿町上水道通水式
 54年 3月 「砂丘橋」が完成
 4月 町長選挙。高梨秀治氏就任
 55年 7月 町営運動場（野球場）完成
 8月 町営テニスコート完成
 57年 3月 布施小学校体育館落成式



S42 御宿小学校校舎落成式



S44 月の沙漠像完成除幕式



S46 ごみ焼却場竣工



S46 御宿保育所落成式



S48 布施小学校校舎落成式



S50 御宿町歴史民俗資料館竣工



S53 御宿町公民館完成



S53 メキシコ大統領来町



S53 御宿町上水道通水式

- 4月 B&G財団御宿海洋センター竣工
 58年 4月 町長選挙。高梨秀治氏再選
 6月 町議会議員の定数を18人から16人に削減する
 条例案可決
 59年 12月 清掃センターが完成
 60年 3月 御宿中学校柔剣道場完成
 7月 台風6号により住家全壊1戸、半壊65戸の被害
 8月 アカブルコ市長来町
 10月 合併30周年記念式典を挙行
 62年 4月 防災行政無線開局
 4月 町長選挙。滝口栄蔵氏就任
 12月 千葉県東方沖地震、震度5 (M6.6) で家屋など
 に被害



S62 第1回渚の火祭り開催

- 63年 4月 御宿小学校と岩和田小学校の学校給食を統合
 7月 県消防操法大会で第2分団 (新町区) が優勝
 8月 日墨修好100周年記念行事で、平和使節団「マ
 リガランテ号」寄港
 9月 第1回友好親善使節団がアカブルコなどを訪問

- 元年 4月 布施・高山田地区水道事業起工式
 9月 独居老人に緊急通報電話を配備
 2年 3月 故加藤まさを氏を名誉町民に推挙
 消防団が無火災竿頭綬を受章
 5月 月の沙漠通り開通
 7月 月の沙漠記念館完成式典とブロンズに改修された
 記念像の除幕式が行われる
 3年 4月 統合教育委員会が廃止され、町教育委員会発足
 町長選挙。滝口栄蔵氏無投票で再選
 7月 月の沙漠通りが建設大臣より「手づくり郷土賞」
 を受賞
 8月 御宿海岸で2万人参加の津波訓練が行われる
 11月 地域福祉センターオープン
 歴史民俗資料館がボウボウアタマ博物館 (ドイツ)
 と姉妹館提携
 4年 5月 布施・高山田地区水道通水式 (全町給水体制確立)
 10月 御宿台テニスコートオープン
 5年 3月 布施小学校プール完成
 「御宿町史」発刊
 4月 広域消防御宿分署業務開始
 5月 新庁舎・保健センター落成式 (5月31日から業
 務開始)
 8月 全国初の磯根漁業浮泥除去試験事業開始
 6年 1月 滝口栄蔵町長逝去 (2月28日町葬)
 3月 町長選挙。伊藤治昌氏就任
 7月 町営ウォーターパークがオープン
 9月 異常湧水により、勝浦市からの応援給水を受ける
 7年 4月 「御宿町のきれいな海浜環境を守る条例」施行



H2 月の沙漠通り開通

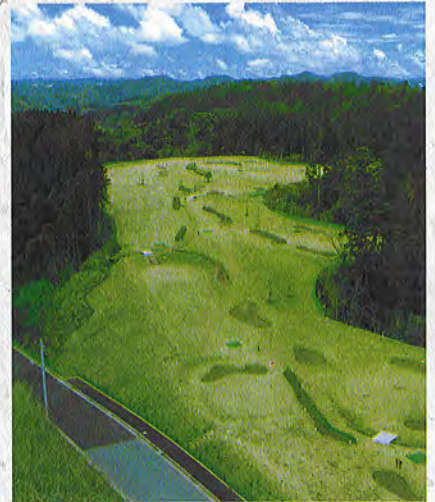


H2 月の沙漠記念館完成



H5 新庁舎・保健センター落成

- 10月 合併40周年記念式典を挙
 8年10月 南房総広域水道企業団一部通水開始
 11月 JR外房線上総一宮駅～勝浦駅間部分複線化完成
 9年 2月 御宿町・野沢温泉村姉妹都市提携調印式
 4月 加藤まさを生誕100年記念式典を挙
 7月 ダイオキシン抑制のための清掃センター緊急対策
 工事終了
 9月 インターネット普及のため町プロバイダー事業開
 始
 10年 3月 町長選挙。加藤長氏就任
 4月 パークゴルフガーデンオープン
 7月 メキシコ記念塔建立70周年記念式典を挙
 9月 町議会議員の定数を16人から14人に削減する
 条例案可決
 12月 非核都市宣言
 11年 5月 町単独地域振興券発行
 7月～8月 濁水により南房総広域水道より町必要水量の
 70%の応援給水を受ける
 12月 布施地区の路線バス休止により、スクールバスの
 混乗運転開始
 12年 4月 行政区として御宿台区誕生
 12月 町長選挙。井上七郎氏就任
 13年 4月 町情報公開制度開始
 9月 初代月の沙漠記念像を、野沢温泉村に寄贈
 10月 岩和田と御宿の漁業協同組合が合併
 14年 6月 故滝口栄蔵氏を名誉町民に推挙
 8月 御宿～東京間的高速バス運行開始
 10月 御宿駅跨線橋上屋工事完成
 11月 清掃センター改修工事が完成し、12月から大原
 町の可燃ごみ受け入れ開始
 12月 夷隅郡市1市5町合併協議会設置を問う住民投票
 実施
 15年 2月 御宿町議会が議会広報全国コンクールで奨励賞を
 受賞
 4月 高齢化率(65歳以上)が千葉県1位となる
 10月 夷隅郡市1市5町の合併協議会解散
 16年 1月 春日神社本殿が全焼
 3月 夷隅郡合併協議会設置
 6月 夷隅郡合併協議会解散
 9月 御宿町都市計画決定
 12月 町長選挙。井上七郎氏再選
 17年 3月 合併50周年を迎える



H10 パークゴルフガーデンオープン



H14 御宿駅跨線橋上屋工事完成



H14 清掃センター改修工事が完成

声の反映

Voice
Reflection

環境保全是

一人ひとりの意識から

いつまでも快適で安心して暮らせる町づくり
のため、町民一人ひとりが環境に対する意識
をもつことが大切です。

平成16年台風22号により打上げられた竹を撤去



岩和田小学校 小波月海岸清掃

ごみ対策

青い海と豊かな緑、御宿町のかげがえのない美しい自然環境を守り、快適で安心して暮らせる町づくりのため、町民のご理解・ご協力のもと、さまざまな環境対策に取り組んでいます。

ごみ対策については、焼却する際に発生するダイオキシン類などの有害ガス排出抑制のため、清掃センターの改造工事を実施し、クリーンで安全な処理を行っています。



リサイクル推進のための分別排出

ごみを分別するなど、再資源化していくことは有害ガスの排出抑制による大気汚染防止や地球温暖化防止などにつながります。今後もごみの減量化や分別・リサイクル



清掃員及び機械導入による海岸清掃

を、積極的に推進していきます。

環境保全対策

環境保全対策については、町清掃員により公共施設や河川、海岸などの清掃を実施しています。特に海岸については、ビーチクリーナーによる清掃も併せて実施しています。そのほか、町民参加による町民清掃を実施し、環境美化を推進しています。

今後も町民一人ひとりが環境に対する意識を保つよう啓発活動に努めるとともに、快適で安心して暮らせる町づくりのため、様々な対策に取り組んでいきます。

21世紀は環境を守る時代です



リサイクルグループかもめ代表
永島輝代さん (浜)

資源の少ない日本にとって、ものを大切にすることはとても重要なことです。また、未来を担う子供たちや次代の町民に豊かな自然環境、きれいな町を残すには、環境教育が必要と考えられます。私は、紙のリサイクルをきっかけに水・大気・ごみと、様々な問題に取り組んできましたが、住民の環境への意識高揚について、もっともっと行政が力を入れて取り組む必要があると感じています。

財政的に厳しい時代のなか、ごみと環境問題については、ごみを減らす・資源を循環して使う・水や空気を汚さない・エネルギーの消費を減らすなどの意識を住民一人ひとりが共有・実行し、前進させていくことが町づくりの根幹になる大切な部分であり、また行政改革につながっていくと思います。



声の反映

Voice
Reflection

健康福祉で

あふれる笑顔

保健・医療・福祉の充実を図り、ふれあいを大切に、赤ちゃんからお年寄りまですべてのみなさんが、安心して暮らせる町づくりを目指します。



介護予防とふれあいのホットサロン

積極的な保健活動

地域の保健対策の中心は感染症対策から生活習慣病予防へと変化し、老人保健法の施行から二〇年が経過する中で、「健康づくり」意識はさらに高まっています。

「自分の健康は自分で守る」から「自分でつくる」こと、また、高齢期における介護予防を目指して、運動・栄養（食事）を含めた保健活動を展開していきます。



児童館で体操あそび
1・2・3

医療給付の効率化

多様化する医療ニーズに対応するため、医療機関との連携による地域医療を推進し、病気の重症化を防止するなど、情報提供体制の充実を図ります。

また、国民健康保険、老人保健制度の医療給付については、高齢化や近年の医療技術の向上等により増大する医療費に対応するため、かかりつけ医の啓発や多受診の抑制

等を推進するほか、医療内容の点検を強化し、給付と負担のバランスを保つよう適正で効率的な医療給付を目指します。

総合的な福祉の推進

福祉事業については、高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよう介護保険制度の円滑な運営や総合相談窓口の充実を図ります。さらに、地域住民や医療機関、福祉施設等の専門機関とのネットワークを確立するとともに、障害者に対し個々のライフステージに応じた自立支援ができるよう専門機関との連携を図りながら、各種サービスを効果的に提供できるように取り組めます。

また、地域社会が一つになって、ゆとりある子育てができる環境づくりを目指し、子育てに対する不安や孤立感を解消するための相談体制の充実を図っていきます。



身体障害者相談員
滝口仲秋さん（新町）

安心して外出できる街



私は車いすに乗って日々生活をしており、今年で68歳になりました。よく仲間「街中を散歩しませんか?」と呼びかけます。仲間からは「行こう」「それはいい」等の言葉が返ってきます。でも、大方の人からは「医者に止められている」「歩道を歩けない」「トイレが近い」など様々な理由で断られます。それらの人達は「行こう」という意欲があり、自分なりに自立したいと思っているのですが、マイナス因子が先行してしまうのでしょう。

田舎の小さな我が町は、農業・商業・漁業・団地等の現風景にこと欠きません。四季折々の動植物が待っています。こんな素敵なバックグラウンド行きを、多くの町民にプレゼントできるような、より安心して外出できる街になればいいと思っています。

地域と学校

声の反映

Voice
Reflection

未来を育む人づくり

心の豊かさを作るのは、自由に学べる地域であり環境です。地域の教育力を生かした教育活動を推進し、町独自の文化を育み伝えながら、「いつでもどこでもだれでも学べる町」を目指します。



御宿小 ふれあい給食

地域に学ぶ

地域には、豊かな知識や技能を持った人が多くいます。そうした人を講師とした授業を積極的に実施し、児童生徒が生き生きと学ぶ教育活動を推進していきます。

地域は子どもの日常生活の舞台であり、豊かな人間性を育む絶好の場でもあるのです。



御宿中 国際交流事業

町づくりは人づくり

子どもたちは多くの人と触れ合い、色々な話を聞くことで多様な生き方を学んでいきます。

今後も、読み聞かせや高齢者ふれあい教室など、子どもと大人の触れ合いある教育を充実させ、町の自然や歴史・文化などを活用した特色ある授業を行うなど、家庭や地域社会が、学校と一

体となって町の将来を担う子どもたちを見守り育てていくことが重要です。

安全で安心な教育環境

学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす場所です。元気に活動できる生活空間として、快適で安全な教育環境の実現を目指し、児童生徒数に応じた学校施設の整備を図っていきます。



布施小 地域ふれあい祭り



岩和田小 体験乗船



インリーダー講習会



文化祭 ～音楽の集い～

「健康づくり」をメインテーマとして、様々な事業に取り組んでいます。幼児期には、リズム体操教室といった特色ある各種体操教室を実施し、また成人、特に中高年層に対しては、運動不足からくる生活習慣病や転倒予防を重点に「健脚運動教室」や「予防運動講習会」など、誰もが気軽に参加できる教室を定期的に継続して開催しています。

公民館
公民館では、住民が参加しやすい活動の場を提供しています。子どもを対象とした教室として、インリーダー講習会や子供科学教室、パソコン教室、七宝焼き教室などがあります。また、一般の学習の場としては、料理、菜園、絵画、習字など多くの公民館教室を開催しています。自主クラブは、二十三ものグループが活発な活動を行っています。

それぞれ別の教室やグループは、町文化祭などでの発表に向けて、積極的に活動をしています。今後も地域学習の拠点として、また交流の場として事業の充実と強化を図り、多様なニーズに応えていきます。



元気いっぱい体操教室

B&G海洋センター

スポーツレクリエーション活動の拠点であるB & G 海洋センターでは、少子・高齢化を背景に、「健康づくり」をメインテーマとして、様々な事業に取り組んでいます。

みんなと一緒に絵を描き続けていきたいですね



小野孝昭さん（御宿台）

私が御宿町公民館を初めて訪れたのは、平成6年の春のことでした。東京での会社勤めを辞め、自然環境に恵まれたこの地で余生を過ごすそうと引越して来たばかりの頃で、新しい生活リズムを作るのに公民館活動がきっと役に立つと考えたのです。「絵画教室」と「絵画クラブ（自主活動）」を合わせて今年で11年に及ぶ公民館活動は、私に計り知れない恩恵を与えてくれました。絵を描く楽しみは生活に潤いをもたらし、多くの人々との交流は気持ちを豊かにしてくれています。高齢化時代に入ったいま、公民館が地域住民の交流と生きがいづくりの拠点として一層重要な役割を担って欲しいと強く願っています。

Stage 21

教育・文化 -Education&Culture-

/自然/NATURE



飼育風景 (布施小学校)



ミヤコタナゴ (国指定天然記念物)

/伝統/TRADITION



小幡・高山田神楽囃子 (町指定)

/歴史/HISTORY



伊勢参宮絵馬 (町指定)

伝えたい
残したい

ふるさとの宝

/芸術/ART

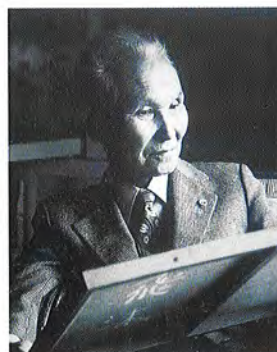
御宿の

海女の群像

(町指定)



文化財指定作品より抜粋



著者故岩瀬 禎之氏 (久保)

声の反映

Voice
Reflection

人が自然が

元気！元気！

自然からの贈り物を大切にして農業・水産業・
観光業の連携を強化し、働く人たちを応援し
ます。

自然と産業の調和

御宿町は、千葉県を代表する海水浴場として夏季を中心に滞在型観光地として発展してきましたが、近年は外房線の複線化やアクアライン開通など交通網が発達したことにより、日帰りで訪れる観光客が増えています。またライフスタイルの変化などが

らそのニーズも多種・多様化しています。

このような状況下で、町の基幹産業である観光・農・水・商工業は、各業種とも高齢化や消費の低迷への対応など様々な課題を持っています。引き続き、後継者育成や生産性向上のために支援を行うとともに、地域の特性・資源を活かした産業振興を推進します。

また今後は、異業種間の一層の連携強化はもちろん、行政と民間が一体となった産業振興が不可欠となります。こうしたコミュニケーションから生まれる様々なエネルギーの融合と恵まれた自然環境が互いに調和することによって、個性ある新たな産業の創出につながると考えます。



観光拠点の月の沙漠記念像と記念館

自然をいっぱい 味わってください！



商工会青年部
藤井 務さん (新町)

御宿は美しいロケーションや新鮮で活きのいい魚介類が豊富で、自然に恵まれてるって感じますね。

イベントなどで豊富に水揚げされる地元産の伊勢えびやあわび、かつおなどを安く、開放的な空間で提供することで御宿の良さをアピールして、リピーターを増やしていければと思います。

「きれいなところで、美味しく飲んで、いただく。」そんな気持ちのいい場所であるため、商業だけでなく、漁業や農業の皆さんと協力して新たな魅力づくりをしていきたいと考えます。



観光客でにぎわうイベント会場

観光

社会の国際化、情報化により人々のレジャーは多様化しています。また、大型レジャー複合施設の進出などにより観光ニーズも変化しています。

こうした中、町は通年型観光を構築するため、各種イベントの開催や地域産品を含めた宣伝強化・情報発信など、観光客の増加策に取り組んでいます。

今後も、地域の観光資

源を再確認し地場産業を活用した観光振興に努めますが、体験型の新たな観光スポットを町ぐるみで作り上げていくことも重要な課題です。

商工業

景気低迷や周辺地域への中・大型店の進出により消費が町外へ流出するなど、商工業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

このような状況を打開するためには、地元ならではのサービスの提供や町特産品の販売ルートの整備などを図るほか、各産業と連携していくなか



で、行政と事業所それぞれが役割をしっかりと踏まえ、様々な波及効果を生み出す取り組みが求められています。

町では、これらの活動に対し、側面からの支援体制を強化していくほか、中小企業の経営安定のための利子補給制度や商工会や各種団体の活動助成に努めるなど、地域に活力をもたらす各種事業を展開していきます。

Stage 21

産業

-Industrial Development-

農業

高齢化や後継者不足、遊休農地増加などの問題解消のため、農業政策として地域の作物戦略、販売、農地の活用、担い手の育成等の将来方向を明確にしていくことが急務となっています。農業生産基盤や生活環境基盤整備を検討する中で、農村の将来像について、地域との話し合いをしていきます。

また、担い手や営農集団を育成することで、農地と良好な農村環境の保全に努めていきます。



小学生の体験農業



御宿海岸全景

漁業

御宿は、黒潮の恵みによりアワビ・伊勢えび・ヒラメ・カツオなど高級

とされる魚種が多く水揚げされます。その特性を活かし、市場出荷だけでなく異業種と連携して地産地消による漁業経営の活性化を推進します。

また、種苗放流や藻場の適正管理による磯根漁業の漁獲高の安定を目指すほか、漁業就労者の作業の安全を図るため、補助事業を活用した漁港の整備に努めていきます。



獲れたてのイカが市場に運ばれます

声の反映

Voice
Reflection

快適な生活

「対策」と「安心」が必需品

一人ひとりが暮らしやすく、安全とゆとりを実感できる、やさしいまちづくりを推進します。



豊かな自然を次世代に

都市計画

今年度から町全域が都市計画区域に指定され、併せて用途地域、準防火地域をはじめ、駅前広場や都市計画道路といった都市施設が定められました。

今後、都市施設を計画的に整備し、住環境や町並み景観等の維持保全を図るとともに、災害に強く防災機能にも優れた「子どもからお年寄りまで誰もが安心して安全に暮らせる町づくり」を推進していきます。

消防・防災

新潟・中越地震をはじめ



実谷区の自主防災訓練

め、台風、集中豪雨など、大規模な災害は後を絶たず、町民の防災意識は、ますます高まっています。このような中、地域防災の要である消防団の各種資機材を充実させるとともに広域消防との連携を深め、さらなる消火力強化に努めていきます。

また、大災害時に重要性が認められている自主防災会への支援を継続するほか、有事の際、関係機関と住民が一体となり、災害に対処できる体制づくりに取り組んでいきます。

道路と交通安全

県道勝浦布施大原バイ

パス工事など幹線道路整備を促進するほか、各地区の要望と事業効果を考慮して、町道整備や危険箇所改善を計画的に進めていきます。

上水道

普及率が九十五%を超えている上水道は、生活環境を支える重要な役割を担っています。

今後も施設の改修や更新を計画的に実施し、安全でおいしい水の安定給水に努めていきます。

防災の輪をひろげ 笑顔あふれる御宿町に



夷隅郡市広域市町村圏事務組合
消防本部御宿分署 消防士長
本田博一さん（新町）

私がこの仕事に携わって一番うれしいこと、それはたくさんの笑顔に会えることです。

消防車に駆け寄り、手を振る子供たちの笑顔。救急車で搬送された方が治ったとき見せてくれる笑顔。そんな笑顔を火災や災害などから守るため、訓練や防災活動を行っています。でも災害は突然起こり、一瞬のうちに家や家族を奪ってしまいます。ですから、日頃から地域や家族で避難路について話すなど、防災について関心を高めておくことが必要です。安心して暮らせる町を願い、工夫しながら防災を呼びかけていますが、今後も子ども達への防火指導などを通じて、火災や自然災害の被害を減らし、笑顔あふれるまちのため防火・防災の輪を広げていきたいと思っています。

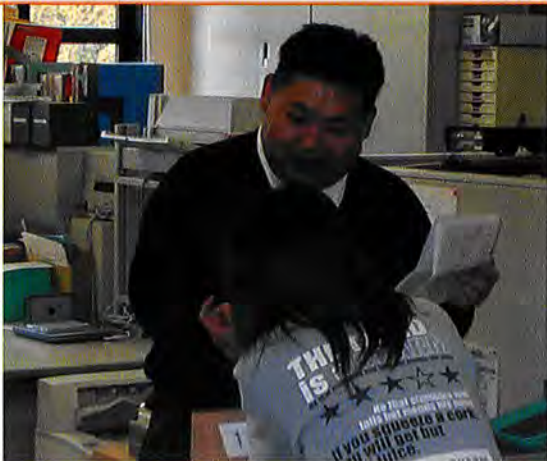
声の反映

Voice
Reflection

会話の向う側にある

光を追求

「住民との協働」を行政運営のテーマとして掲げ、広く町民の声に耳を傾けながら、真に求められる行政のあり方を探求します。



充実したサービスの提供に努めます

将来計画への理念

少子化・高齢化の急速な進展や経済活動など社会の構造が著しく変化しているなか、町においてもこうした社会変動に伴い、様々な行政需要への対応が急務となっています。

住民が安心し、心豊かな暮らしができる町づくりを推進するため、基本構想では「自然の恵みを継承し、心やすらぎ、未来へ躍動する夢多きまちづくり」を基本理念として掲げています。住民と行政がそれぞれの責任と

役割を認識し、協働によるまちづくりに努めていきます。

財政運営の健全化

税収の減少や補助金、交付税の削減など、厳しい財政状況を迎えている一方で、行政需要が増大しているなか、「一般財源の枠配分方式」や事業効果を精査する「事務事業評価方式」など新たな取り組みを行い、限られた財源の効果的・効率的な運用により、財政運営の健全化を図っています。

情報の提供と保護

広報紙による情報提供に努めているほか、開かれた行政運営を推進するため、町が保有する情報を公開し、行政の説明責任・透明性を確保しています。

その一方で、行政が収集した個人情報については、適正に取り扱い、個人の権利利益を保護していきます。



毎月発行している御宿広報

職員の資質向上

生活様式の変化に伴い、住民サービスが多様化しています。これらに迅速かつ適切に対応するため、積極的に国や県の研修に参加するほか、職場研修の実践により、専門知識を深めるなど人材の育成・確保に努めます。

また、職員の配置についても適正化を図り、より一層の行政サービスを提供していきます。

つながりを大切にしまちづくり Flush



区長会長
式田文夫さん (浜)

この半世紀を振り返ると、「あのときこうしておけば」ということも幾つかありますが、観光を中心に町は発展して、随分便利になったと思います。

時代とともに地域を取り巻く環境も変わって、昔は「ガキ大将」がいて、子供のときから自然に社会の自己責任、助け合いの心が身に付いていたような気がしますが、日本人が消費文化の波に酔ったところから、「人間関係が希薄になったな」と感じるようになりました。だから今、痛ましい事件や災害復興のニュースなどを見ると、「地域のできること」、「行政がやらなければならないこと」をもう一度再確認しながら、皆のつながりを深めて行くことの大切さを感じます。

町も企業感覚を取り入れなければ、「倒産」なんてことがあり得る時代ですから、更なる自助努力をお願いしたいと思います。行政と地域がお互いの得意分野を生かしたまちづくりが進むよう願っています。

声の反映

Voice
Reflection

住民主体の
町づくりを目指して



よい町にするために住民一人ひとりの意見を
反映し、住民と行政、議会が一体となった議会
運営を目指します。

議員一人ひとりが責務を持って

議会は住民を代表する議員で構成される御宿町の意思決定機関であり、これからも住民福祉を考へ、住民の立場に立つて議員一人一人が具体的な政策を決定するとともに、行政運営への提言と監視に努めていきます。



議会広報全国コンクールで入賞しました(第124号)



昭和47年6月に発行された第1号議会だより

価値ある意見を生がして

議員の言葉は住民の意見であり、声であると心得、常に住民の悩みと声を汲み取りながら、研究を進め、その実現に向けて積極的に努力します。

いきいきとした町づくりを

国からの補助金・交付金は減少、さらに自主財源である税収も景気低迷により落ち込み、今の町の財政は非常に厳しい状況下にあります。
こうした中で、議員もさらに「町づくり」を考え、御宿町がより素晴らしい町になるよう研究し、提案していきます。



市東忠之さん (岩和田)

20歳になって思うこと



今年成人式を迎え、大人の一員になったわけですが、まず議会のイメージとしては議会風景を拝見したことがないのでイメージが湧きません。今度機会があれば見学したいと思います。

御宿町には海、砂浜、そして月の沙漠や記念塔などあり、もっと観光に力を入れ、全国的に有名にして欲しいです。そのために必要なことは、この町のすばらしさを知ってもらうため全国にアピールが必要だと思います。しかし町の財政は厳しいので資金を抑えた宣伝方法を考えるべきです。最後に議会に望むことは、老人、若者の両方が住みよくなるような町にしたいと思います。

Stage 21



御宿海岸が一望できる日西墨交通発祥記念碑

月の沙漠記念館



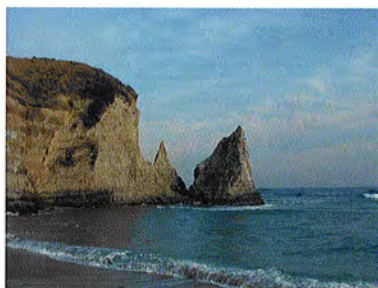
年末に行われるイルミネーション



網代湾を彩る花火大会



小浦海岸



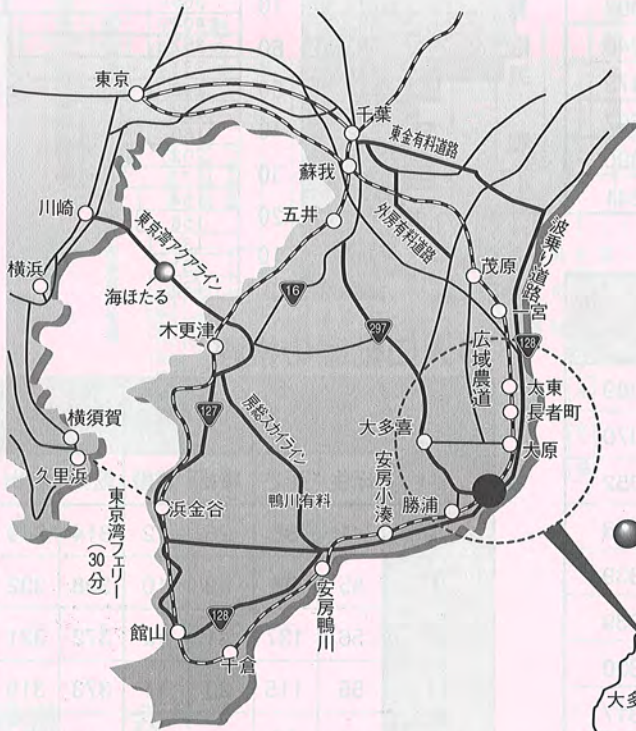
大波月海岸

御宿の素顔

先人の偉業を讃え、郷土の誇りを守りながら、新たな歴史を刻み続ける御宿。
たとえ遠くに離れていても、くっきりと思い出すことができる、
そんなやさしい景観を次世代へと受け継がなければなりません。

DATA FILE ONJUKU

資料編



● 夷隅都市



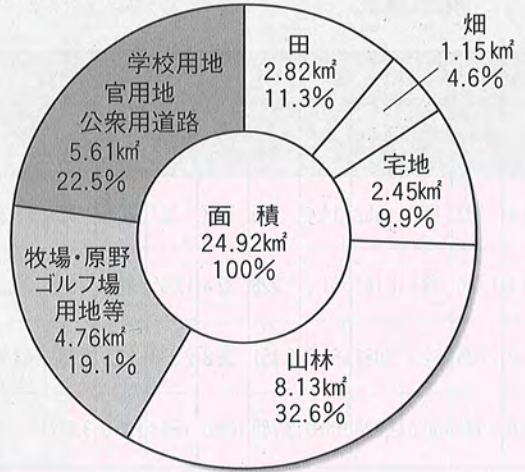
JR外房御宿駅
東京まで特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町まで100キロ

●沿革……明治22年町村制の施行により、御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置……御宿町は千葉県東南部の房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

自然

●面積(概要調査)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

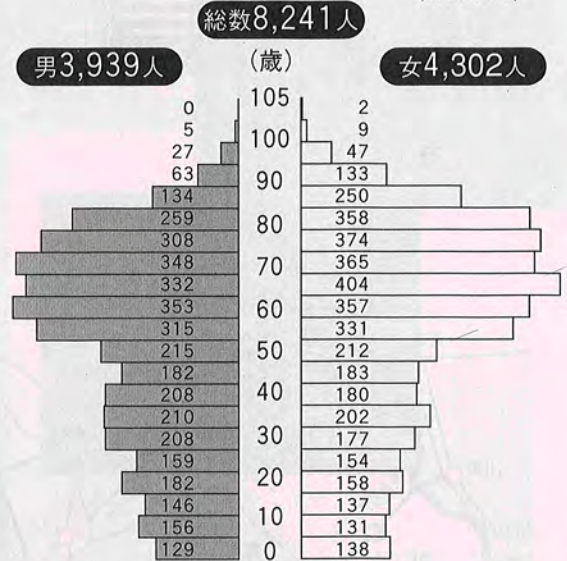
年(1月から12月)	年平均気温(°C)	最高気温	最低気温	降雨量(mm)
平成7年~11年(平均)	15.9	31.8	-3.0	1,741.9
平成12年	16.0	34.6	-3.2	1,800.5
平成13年	15.6	33.8	-2.7	1,758.0
平成14年	16.1	32.4	-0.4	1,995.0
平成15年	15.6	31.6	-2.2	2,386.5

人口・産業

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H17.2.1)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	352	426	423	849
浜	294	356	394	750
高山田	106	135	150	285
久保	478	550	668	1,218
新町	525	606	667	1,273
六軒町	231	299	308	607
岩和田	442	601	639	1,240
実谷・七本	159	233	239	472
上布施	239	319	338	657
御宿台	488	414	476	890
合計	3,314	3,939	4,302	8,241

●5歳階級別人口(住民基本台帳) (H17.2.1)



●人口の推移(国勢調査)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人員	人口密度人/km ²
		総数	男	女		
S30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	389
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	352
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	338
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	339
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	339
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	330
H2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	317
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
16	3,011	7,965	3,773	4,192	2.6	320

※S30～H12は、国勢調査の数値を使用しています。
 ※H16は、平成16年9月末現在の常住人口の数値を使用しています。

●人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H8	41	88	26	12	314	349
9	55	96	49	10	398	332
10	56	137	41	12	372	321
11	55	115	23	11	373	319
12	41	97	29	14	337	331
13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272

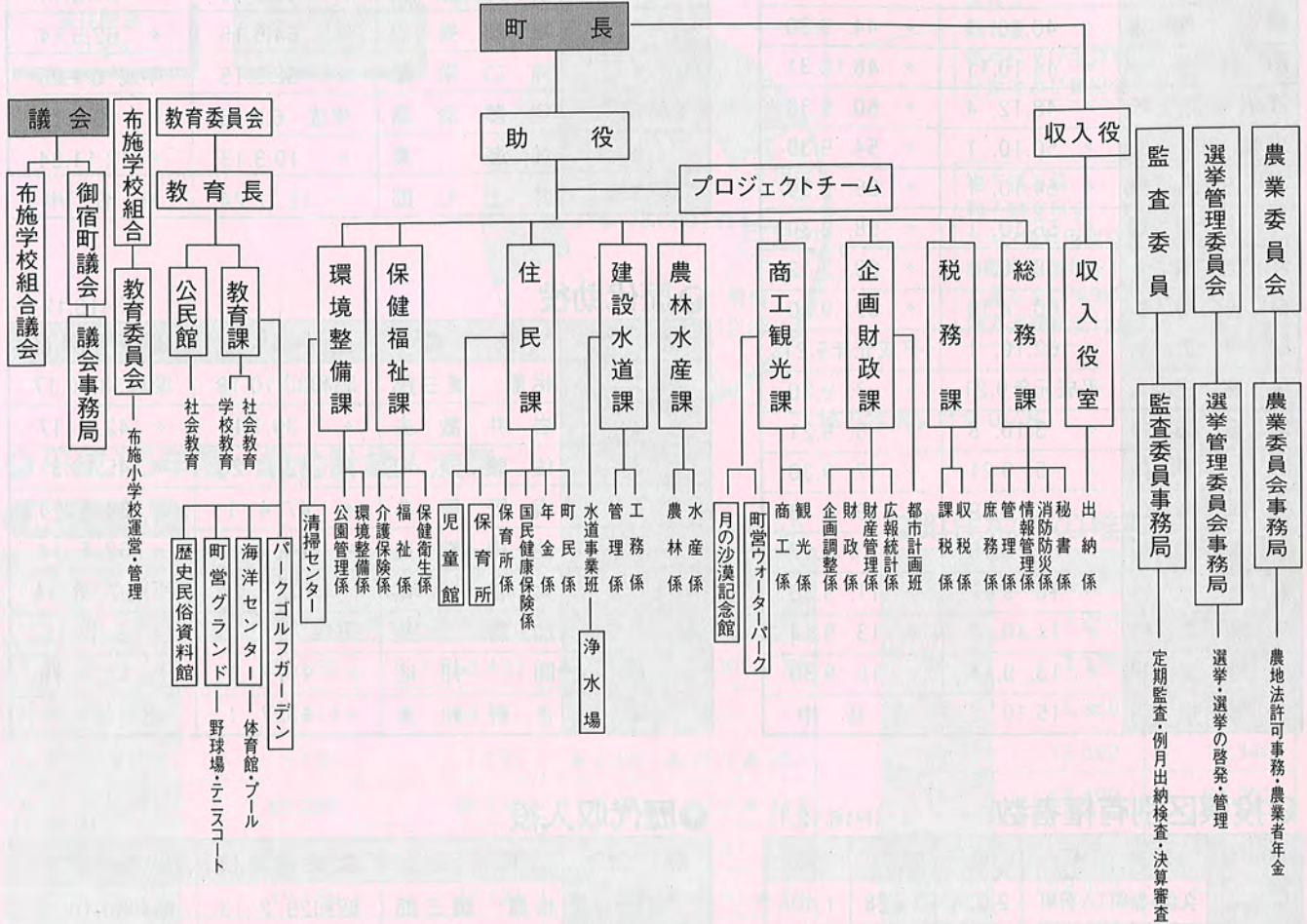
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

●産業別就業者数(国勢調査)

区別	種別	年度別		S30		35		40		45		50		55		60		H2		7		12	
		就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%
第1次産業	農業、林業、狩猟業	2,223	56.3	2,231	51.9	1,579	42	1,302	32.6	687	19.4	703	17.8	552	14.4	409	10.8	387	10.5	325	9.3		
	水産、養殖業																						
第2次産業	鉱業、建設業、製造業	571	14.4	703	16.4	764	20.4	1,007	25.2	1,039	29.4	1,156	29.3	1,187	31.1	1,228	32.4	1,065	28.9	908	25.8		
第3次産業	卸小売、金融、保険業	1,156	29.3	1,362	31.7	1,414	37.6	1,686	42.2	1,813	51.2	2,085	52.9	2,081	54.5	2,151	56.8	2,238	60.6	2,283	64.9		
	その他																						
計		3,950	100.0	4,296	100.0	3,757	100.0	3,995	100.0	3,539	100.0	3,944	100.0	3,820	100.0	3,788	100.0	3,693	100.0	3,517	100.0		

行政・議会

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等)図



●議 会

◎議員定数14人(法定数18人)

◎常任委員会

総務委員会 (5)

産業建設委員会 (5)

教育、民生委員会 (4)

()内委員数

●議会の開催状況

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳情 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
7	4	10	39	5	2	2	13	0	10
8	4	11	42	6	1	1	3	0	23
9	4	11	38	10	1	1	3	0	26
10	4	6	40	3	0	0	0	0	10
11	4	5	56	5	2	2	9	0	6
12	4	10	57	6	2	2	6	0	3
13	4	25	60	6	3	3	8	2	6
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10
15	4	11	41	1	6	6	14	9	2
16	4	14	52	14	2	2	4	0	4

●課別職員数

(H16.12)

課室名	職 員 数		
	総 数	男	女
総務課	12	11	1
税務課	8	4	4
企画財政課	9	9	0
商工観光課	5	4	1
農林水産課	5	4	1
建設水道課	10	9	1
住民課	6	3	3
保健福祉課	10	3	7
環境整備課	10	8	2
収入役室	2	0	2
議会事務局	3	2	1
教育委員会	4	3	1
公民館	5	4	1
保育所	18	0	18
調理場	3	0	3
合 計	110	64	46

●歴代議長(町村合併後) (H16.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3.31	昭和32. 9.30
浅野 航海	◇ 32.10. 1	◇ 34. 9.30
新井 清治	◇ 34.10. 1	◇ 40. 9.30
関 龍雄	◇ 40.10. 1	◇ 44. 9.30
中村 喜一	◇ 44.10.11	◇ 48.10.31
江沢 富士松	◇ 48.12. 4	◇ 50. 9.30
岩崎 栄一郎	◇ 50.10. 1	◇ 54. 9.30
石田 行雄	◇ 54.10. 1	◇ 56. 9.30
井上 泰爾	◇ 56.10. 1	◇ 58. 9.30
井上 浩一	◇ 58.10. 1	◇ 60. 3.12
白鳥 時雄	◇ 60. 4.16	◇ 62. 9.30
関野 正治	◇ 62.10. 1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	◇ 3. 9.30
君塚 秀雄	◇ 3.10. 8	◇ 5. 9.21
岡村 甲純	◇ 5. 9.21	◇ 7. 9.30
鶴岡 清二	◇ 7.10. 9	◇ 9. 9.18
貝塚 貞利	◇ 9. 9.18	◇ 10. 9.17
君塚 亮一	◇ 10. 9.17	◇ 11. 9.30
貝塚 嘉軼	◇ 11.10. 7	◇ 13. 9.14
伊藤 博明	◇ 13. 9.14	◇ 15. 9.30
伊藤 博明	◇ 15.10. 2	在任中

●歴代町長 (H16.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地 重直	昭和 30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	◇ 30.5.16	◇ 42.5.14
2	岩井敏夫	◇ 42.5.15	◇ 54.5.14
3	高梨秀治	◇ 54.5.15	◇ 62.5.14
4	滝口栄蔵	◇ 62.5.15	平成 6.1.25
5	伊藤治昌	平成 6.3.13	◇ 10.3.12
6	加藤 長	◇ 10.3.13	◇ 12.11.24
7	井上七郎	◇ 12.12.24	在任中

●歴代助役 (H16.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	◇ 39.1.10	◇ 42. 4.17
3	佐藤清司	◇ 42.12.20	◇ 45.10.31
4	浅野興典	◇ 47. 4. 1	◇ 54. 5.14
5	池田覚道	◇ 55. 3. 1	◇ 62. 5.14
6	大谷良司	◇ 62. 6.15	平成 7. 6.14
7	加藤 長	平成 7. 6.15	◇ 9.11.15
8	関 邦昭	◇ 10. 7. 1	◇ 12. 3.15
9	吉野和美	◇ 13. 7. 1	在任中

●投票区別有権者数 (H16.12.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,634	1,228	1,406
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,634	786	848
第3投票区	岩和田	1,070	504	566
第4投票区	上布施	581	281	300
第5投票区	実谷・七本	409	197	212
第6投票区	御宿台	817	374	443
総数		7,145	3,370	3,775

●歴代収入役 (H16.12.1)

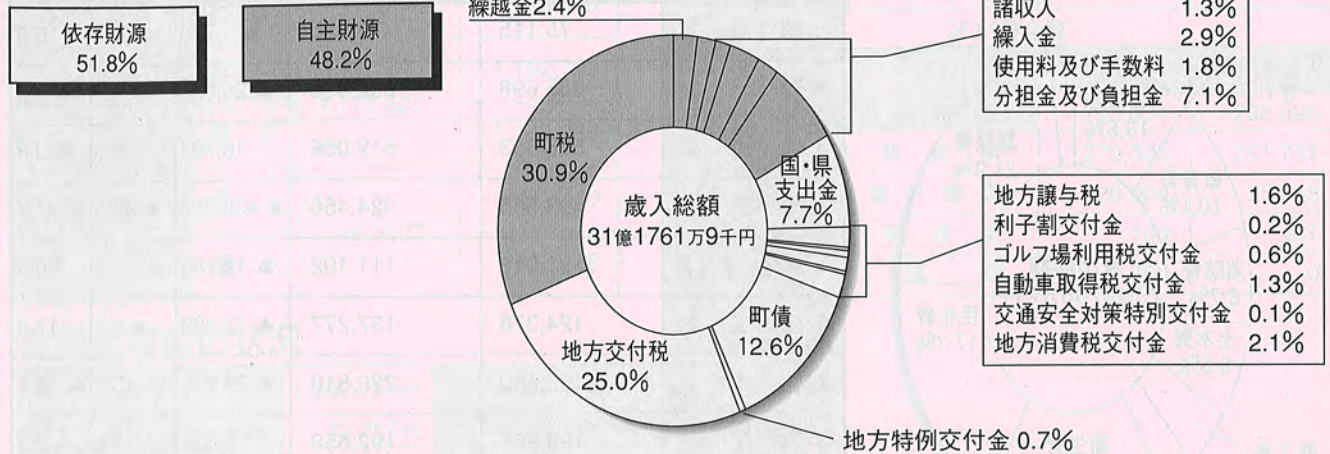
歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和29. 2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	◇ 30.10.18	◇ 42.12.19
3	浅野興典	◇ 42.12.20	◇ 47. 3.31
4	和田正美	◇ 47. 4. 1	◇ 54. 5.14
5	岩瀬 剛	◇ 54. 7. 1	◇ 62. 5.14
6	吉田庸二	◇ 62. 6.15	平成11. 6.14
7	五十嵐 義昭	平成11. 6.15	在任中

●最近の選挙における投票状況

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県知事選挙	H13. 3.25	7,020	3,277	3,743	3,397	1,601	1,796	48.39	48.86	47.98
参議院議員選挙(県選出)	H13. 7.29	7,090	3,317	3,773	4,001	1,890	2,111	56.43	56.98	55.95
参議院千葉県選出議員補欠選挙	H14.10.27	7,081	3,323	3,758	2,480	1,206	1,274	35.14	36.42	34.01
県議会議員選挙	H15. 4.13	6,986	3,286	3,700	4,323	1,997	2,326	61.88	60.77	62.86
町議会議員選挙	H15. 9.21	7,000	3,303	3,697	5,462	2,523	2,939	78.03	76.39	79.50
衆議院議員選挙(小選挙区)	H15.11. 9	7,065	3,334	3,731	4,337	2,017	2,320	61.39	60.50	62.18
参議院議員選挙(県選出)	H16. 7.11	7,101	3,349	3,752	3,988	1,881	2,107	56.16	56.17	56.16
町長選挙	H16.12.12	7,063	3,326	3,737	5,275	2,421	2,854	74.68	72.79	76.37

財 政

●平成15年度一般会計歳入財源別構成比



●平成15年度一般会計歳入決算

歳 入

(千円・%)

科目	年度		比較		前年度増減率
	平成15年度 決算額①	平成14年度 決算額②	①-②	増減率	
1. 町 税	963,832	1,056,433	▲ 92,601	▲ 8.8	▲ 3.5
2. 地方譲与税	50,913	48,497	2,416	5.0	1.0
3. 利子割交付金	5,100	7,135	▲ 2,035	▲ 28.5	▲ 66.9
4. 地方消費税交付金	65,266	58,176	7,090	12.2	▲ 14.9
5. 特別地方消費税交付金	0	0	0	0.0	0.0
6. ゴルフ場利用税交付金	19,169	22,724	▲ 3,555	▲ 15.6	▲ 7.1
7. 自動車取得税交付金	39,542	33,101	6,441	19.5	▲ 13.0
8. 地方特例交付金	22,279	22,018	261	1.2	0.7
9. 地方交付税	778,340	892,550	▲ 114,210	▲ 12.8	▲ 12.8
内 普 通	683,586	788,621	▲ 105,035	▲ 13.3	▲ 13.7
訳 特 別	94,754	103,929	▲ 9,175	▲ 8.8	▲ 5.4
10. 交通安全対策特別交付金	1,712	1,640	72	4.4	▲ 0.1
11. 分担金及び負担金	221,788	177,600	44,188	24.9	111.0
12. 使用料及び手数料	57,658	59,317	▲ 1,659	▲ 2.8	4.8
13. 国庫支出金	97,161	202,697	▲ 105,536	▲ 52.1	9.6
14. 県 支 出 金	142,328	169,265	▲ 26,937	▲ 15.9	25.3
15. 財 産 収 入	51,862	25,865	25,997	100.5	▲ 46.6
16. 寄 附 金	0	0	0	0.0	0.0
17. 繰 入 金	90,855	51,453	39,402	76.6	553.0
18. 繰 越 金	76,274	120,948	▲ 44,674	▲ 36.9	▲ 18.3
19. 諸 収 入	40,240	40,402	▲ 162	▲ 0.4	▲ 38.6
20. 町 債	393,300	592,400	▲ 199,100	▲ 33.6	37.5
合 計	3,117,619	3,582,221	▲ 464,602	▲ 13.0	2.3

●町民税等の推移

(千円)

年度	町 民 税	固 定 資 産 税
S30	3,243	5,753
35	3,175	7,873
40	5,968	10,011
45	13,892	19,346
50	56,490	64,252
55	134,747	127,295
60	249,405	223,231
H1	231,183	340,596
6	272,029	630,696
11	254,928	751,632
15	212,807	629,509

●平成15年度普通財産(土地・建物)

(㎡)

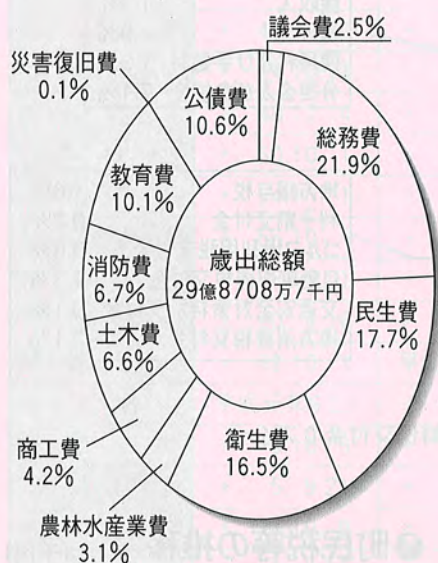
区分	土 地	建 物
田畑	5,845.77	
宅地	78,530.88	746.87
原野	139,388.50	
山林	249,954.41	
雑種地	144,553.02	
合計	618,272.58	746.87

●平成15年度一般会計歳出決算

歳 出

(千円・%)

●平成15年度一般会計 目的別構成比



科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成15年度 決算額①	平成14年度 決算額②	①-②	増減率	
1. 議会費	75,115	76,841	▲ 1,726	▲ 2.2	0.8
2. 総務費	655,698	682,693	▲ 26,995	▲ 4.0	▲ 4.8
3. 民生費	528,853	512,056	16,797	3.3	▲ 3.8
4. 衛生費	493,535	924,456	▲ 430,921	▲ 46.6	31.3
5. 農林水産業費	91,916	111,102	▲ 19,186	▲ 17.3	60.5
6. 商工費	124,378	137,277	▲ 12,899	▲ 9.4	17.6
7. 土木費	196,560	226,519	▲ 29,959	▲ 13.2	▲ 30.1
8. 消防費	199,985	192,658	7,327	3.8	▲ 2.3
9. 教育費	301,201	295,310	5,891	2.0	▲ 11.2
10. 災害復旧費	3,998	40,919	▲ 36,921	▲ 90.2	438.8
11. 公債費	315,848	306,116	9,732	3.2	0.5
合 計	2,987,087	3,505,947	▲ 518,860	▲ 14.8	3.7

●財政の変遷

(千円)

年度	当初予算	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
S30	36,746	40,762	33,841	7,523	8,600
35	88,613	77,408	76,921	16,972	5,000
40	119,754	198,464	191,709	46,902	11,900
45	265,815	406,956	393,566	106,884	59,000
50	995,000	1,020,542	912,869	294,309	32,300
55	1,215,000	1,695,925	1,539,873	430,840	54,400
60	1,344,447	1,736,930	1,579,733	484,363	23,000
H2	3,053,175	2,821,324	2,635,562	871,218	91,900
7	3,160,000	3,544,779	3,402,589	936,052	3,046,960
12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163

●性質別歳出

(千円・%)

科目	年度		比較		①-②	増減率
	平成15年度 決算額①	構成比	平成14年度 決算額②	構成比		
1. 消費的経費						
(1) 人件費	911,604	30.5	886,870	25.3	24,734	2.8
(2) 物件費	645,574	21.6	608,685	17.4	36,889	6.1
(3) 維持補修費	13,223	0.4	13,031	0.4	192	1.5
(4) 扶助費	99,295	3.3	68,573	1.9	30,722	44.8
(5) 補助費等	476,779	16.0	486,433	13.9	▲9,654	▲2.0
2. 投資的経費						
(1) 普通建設事業費	278,315	9.3	887,352	25.3	▲609,037	▲68.6
(2) 災害復旧事業費	3,998	0.1	40,919	1.2	▲36,921	▲90.2
3. 公債費	315,784	10.6	306,045	8.7	9,739	3.2
4. 繰出金	181,495	6.1	165,951	4.7	15,544	9.4
5. その他 (積立金等)	61,020	2.1	42,088	1.2	18,932	45.0
合 計	2,987,087	100.0	3,505,947	100.0	▲518,860	▲14.8

●平成15年度 特別会計決算 (千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	891,843	901,122
	歳出		873,698
老人保健 特別会計	歳入	1,173,327	1,162,793
	歳出		1,145,989
介護保険 特別会計	歳入	462,607	472,440
	歳出		456,728

●平成15年度 企業会計決算 (千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	255,146	246,308
営業収益	240,081	226,738
営業外収益	15,065	19,570

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	298,634	288,096
営業費用	272,325	261,781
営業外費用	26,009	25,848
特別損失	100	467
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H15 決算)

土 地	1,302,754㎡	減 債 基 金	47,571千円	
建 物	35,257㎡	地 域 福 祉 基 金	20,839千円	
出資による権利	39,944千円	開 発 基 金	1,725千円	
土地開発基金	預 金	16,000千円	中山間ふるさと保全対策基金	7,274千円
	預託金	29,000千円	コミュニティ拠点整備資金貸付基金	6,800千円
財政調整基金	147,959千円	学 校 建 設 基 金	185,062千円	

農 業

◎昭和35年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
S35	745	135	284	326
40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213

●経営規模別農家数の動き

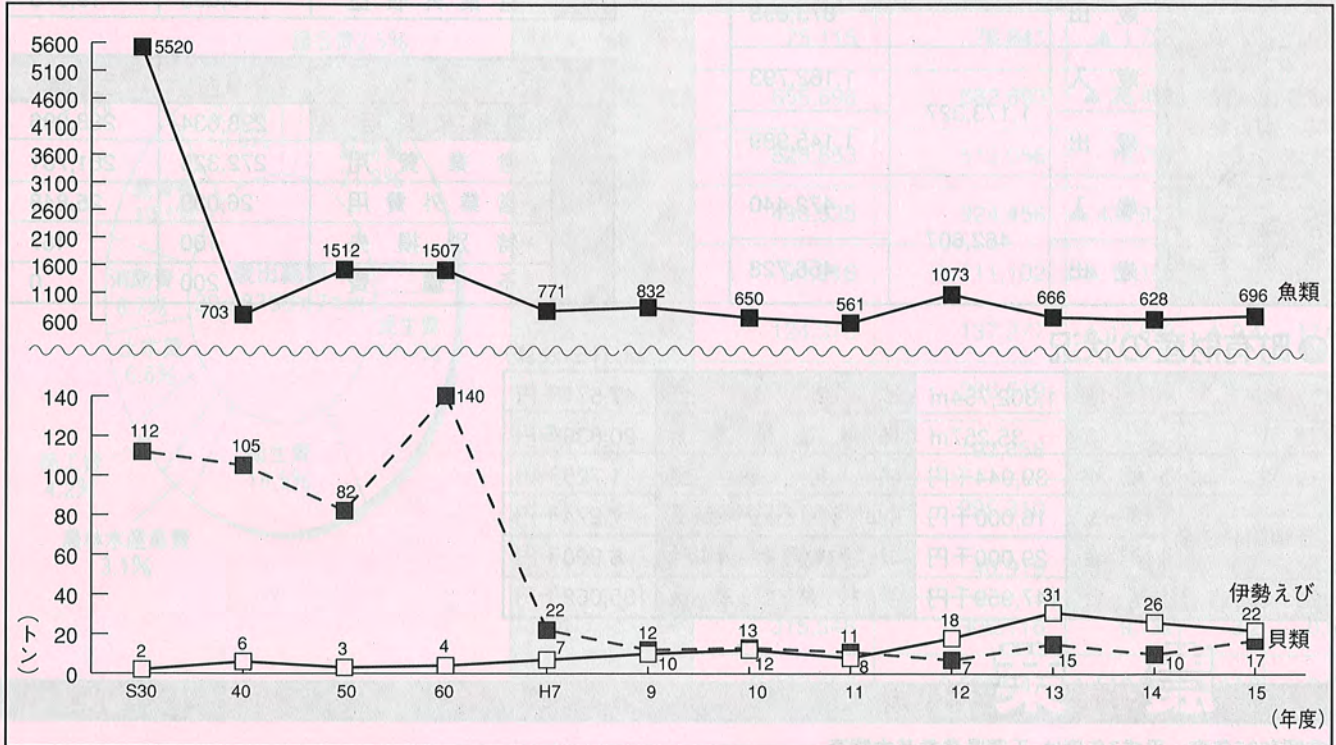
年 度	総 数 (戸)	30未満 (a)	30～50	50～100	100～150	150以上	例外規定
S35	745	221	123	215	157	17	12
40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	—
50	470	96	83	206	71	11	3
55	427	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2

●農家の推移

年 度	農家人口 (戸)	経営耕地面積(h)			水稲 (a)
		田	畑	その他	
S35	4,019	359	107	1	33,850
40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246

漁業

●水揚高の推移



●主な魚種別水揚高(港勢調査) (トン)

魚種別	御 宿			岩 和 田		
	H13	14	15	H13	14	15
た い	0	0	0	1	3	1
ひ ら め	3	3	4	17	23	26
ぶ り	1	1	0	17	89	44
い か	76	74	38	241	208	129
か つ お	49	23	80	215	111	299
ま ぐ ろ	2	5	4	14	25	26
あ わ び	1	3	2	3	2	4
さ ざ え	7	4	5	4	1	6
す ず き	2	2	2	4	6	5
と び う お	0	0	0	0	0	0
雑 魚	13	30	19	11	25	19
え び	10	8	7	21	18	15
合 計	164	153	161	548	511	574

●漁業組合の状況 (H16.4)

組 合 名	御宿岩和田漁業協同組合(岩和田)	御宿支所
正 組 合 員	341	78
準 組 合 員	66	60
合 計	407	138

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

種 類 等	御 宿			岩 和 田		
	H13	14	15	H13	14	15
登録漁船隻数	49	49	47	110	107	108
利用漁船隻数	53	53	48	117	116	116
刺 網	0	16	12	34	29	22
い か 釣	76	74	38	241	208	129
その他の釣り	69	56	95	269	269	417
その他の漁業	15	7	12	0	5	0

観 光

(商工観光課調べ)

●観光施設等入込数

年 度	観光客数		旅館	民宿	海の家	駐車台数	観光収入 (推計・千円)	町の観光 投入額 (千円)
	夏期	年間						
S40	344,000	396,000	8	51	26	1,307	249,300	4,230
45	1,120,000	1,310,000	20	200	33	12,512	369,000	56,000
50	1,160,000	1,311,000	21	250	32	15,151	942,480	12,504
55	905,000	1,041,000	17	270	32	18,018	1,850,805	20,968
60	1,406,000	1,659,000	17	244	31	31,346	3,686,808	30,434
H2	1,008,000	1,283,000	23	240	29	36,993	3,831,600	57,511
7	928,000	1,298,000	21	215	26	36,170	4,260,350	49,844
12	519,000	969,000	13	160	19	26,054	3,057,900	61,406
13	408,000	840,000	11	103	19	25,249	2,835,200	61,406
14	388,000	843,000	10	93	19	23,642	2,750,400	84,060
15	302,000	734,000	10	93	19	18,113	2,390,400	65,005

●平成15年度各種イベント入込状況

行 事 名	入込数
花 火 大 会 (8 月)	30,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8 月)	2,150
伊 勢 え び 祭 り (9 月)	3,000
第18回全日本学生 ライフセービング選手権大会 (10 月)	1,000
おんじゅく駅からハイキング (10 月)	1,302
イルミネーション (12 月)	2,640
渚 の 火 祭 り (12 月)	3,000
お魚ウィークス& 月の沙漠童謡大会 (4 月)	2,000

●月の沙漠記念館入館等の状況 (決算)

年 度	入館者数	入館収入(千円)	売店収入(千円)
H2	34,430	11,941	3,240
3	44,756	15,876	6,561
4	37,271	13,469	5,628
5	41,919	15,140	7,283
6	40,752	14,797	8,465
7	43,997	15,670	8,988
8	37,510	13,098	7,427
9	35,366	12,123	7,158
10	35,410	12,176	5,924
11	27,971	9,913	6,991
12	27,885	9,525	4,863
13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578

●平成15年度 月の沙漠記念館 企画展

企画展内容	入館者数
伊藤純夫 千秋洋子 型染め作品展	3,832
竹下 夢 二 の 世 界 展	5,953
加 藤 ま さ を 展	4,671
漂流物アート 池田忠利展	4,522
王子と姫の旅 fantasy2003展	3,958
書星選抜御宿展一月と海と沙と一	6,133
飯 田 樹 写 真 展	1,674

●町営プール入場等の状況 (H17.2.1)

年 度	入場者数	入場収入(千円)	売店収入等(千円)
H6	32,179	26,062	7,345
7	27,552	21,590	6,443
8	23,785	18,298	4,971
9	25,236	19,801	5,194
10	19,605	14,327	3,781
11	24,605	16,767	4,592
12	24,511	15,869	4,103
13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695

商工業

●商業の状況(商業統計調査)

年	項目	商店数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)
S33	卸売業計	7	24	37
	小売業計	163	348	260
35	卸売業計	12	32	62
	小売業計	171	383	296
37	卸売業計	13	50	156
	小売業計	166	341	299
39	卸売業計	9	23	98
	小売業計	161	359	497
41	卸売業計	17	58	311
	小売業計	165	368	524
43	卸売業計	9	30	140
	小売業計	163	390	817
45	卸売業計	8	34	417
	小売業計	158	410	1,155
47	卸売業計	9	44	837
	小売業計	155	432	1,619
49	卸売業計	10	51	1,019
	小売業計	159	402	2,100
51	卸売業計	11	51	1,837
	小売業計	156	409	2,548
54	卸売業計	14	67	2,027
	小売業計	158	434	3,676
57	卸売業計	15	62	2,937
	小売業計	153	444	4,744
60	卸売業計	10	51	1,589
	小売業計	155	452	5,361
63	卸売業計	7	28	857
	小売業計	147	479	5,219
H3	卸売業計	13	59	1,589
	小売業計	133	526	7,340
6	卸売業計	15	61	1,852
	小売業計	123	499	8,050
9	卸売業計	9	42	1,343
	小売業計	116	442	6,636

●平成14年度の商業の状況(商業統計調査)

中分類	項目	商店数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)	売場面積
卸売業計		8	47	1,552	—
小売業計		112	477	5,506	6,105
繊維、衣服、身の回り品小売業		8	24	127	680
飲食品小売業		58	268	3,184	2,763
自動車、自転車小売業		4	10	77	177
家具、建具、じゅう器小売業		11	47	222	267
その他の小売業		31	128	1,897	2,218
合計		120	524	7,058	6,145

※経済産業省経済産業政策局調査統計部
平成14年商業統計表より

●工業(製造業)の状況(工業統計調査)

年	事業所数	従業者数	年間製造品出荷額等 (百万円)
S30	58	226	231
35	60	351	257
40	50	470	516
45	51	832	1,136
50	49	615	1,286
55	56	616	1,898
60	35	489	2,259
H2	28	376	2,054
7	22	214	1,446
12	17	145	1,362
13	12	121	1,108
14	8	69	516
15	23	126	796

※平成13、14年の調査について、従業者数3人以下の事業所は調査対象外です

建設

●道路の状況

(道路台帳 H16.4.1)

			単位	町道	
路	線	数	本	1,460	
実	延	長	m	253,616	
内 訳	改 良	延 長	m	78,382	
	未 改 良	延 長	m	175,230	
種類別 内 訳	橋 梁	延 長	m	541	
	隧 道	延 長	m	547	
幅員別 内 訳	改 良	1.3 m 以上	m	34	
		5.5 m 以上	m	21,284	
		5.5 m 未満	m	57,064	
	未 改 良	5.5 m 以上	m	—	
		3.5 m 以上	m	5	
		3.5 m 未満	m	175,225	
自 動 車 交 通 不 能			m	125,610	
路面別 内 訳	未 舗 装 道		m	154,685	
	舗 装 道	セメント系	m	4,420	
		アスファルト系	高級	m	—
			簡易	m	94,511
		計		m	98,931

●建築届出件数の推移

年	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
S48	53	11	4	4	2	6	80
53	113	4	2	11	5	14	149
58	76	10	1	3	0	9	99
63	125	3	3	8	3	20	162
H5	70	3	0	11	0	13	97
10	70	1	4	1	0	6	82
15	80	1	0	2	2	4	89

●町道の内訳

(道路台帳 H16.4.1)

実延長 253,616m	舗装済延長 98,931m	未舗装 154,685m
-----------------	------------------	-----------------

●林道の状況

(林道台帳 H16.4.1)

延長	12,378m
----	---------

交通・防災

(総務課調べ)

●自動車保有台数の推移

	小型自動車	軽自動車	普通自動車	貨物自動車	貨客自動車	特殊自動車	バス
S36	6	46	0	28	0	0	0
40	49	65	1	109	0	0	0
49	774	294	4	453	181	0	20
55	1,306	327	29	596	0	42	30
59	1,599	533	42	558	0	42	18
H1	3,305	2,679	117	648	312	51	9
5	1,957	1,124	235	267	204	5	17
10	1,892	1,271	673	244	184	24	13
15	1,682	1,539	920	193	112	41	10
16	1,643	1,571	942	179	93	37	11

●交通事故発生件数の推移 (H16.3.31)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
8		37	0	45
9		35	0	50
10		41	2	51
11		38	0	51
12		44	1	54
13		47	0	62
14		48	1	61
15		50	1	79

● 消防の施設状況

(H16.4.1)

消防ポンプ車	4台	防火水槽	84か所
水槽付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	4台	〃 固定系システム	27か台
指揮広報車	1台		

● 消防団

(H16.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	16	8	9	45	143	225

● 火災発生件数

年次	火災件数				火災面積 (㎡)		損害額 (千円)
	総数	建物	山林 山野	その他	建物	山林 その他	
S40	2	2	0	0	164	0	1,730
50	0	0	0	0	0	0	0
60	0	0	0	0	0	0	0
H7	5	5	0	0	103	0	6,612
13	3	2	0	1	1	0	432
14	6	3	1	2	31	6	9,204
15	4	2	0	2	200	0	11,543
16	5	4		1	175	0	24,200

● 消火栓の設置個数

(H16.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

● 戸別受信機設置世帯

(H16.4.1)

地区名	世帯数	設置世帯	設置率	地区名	世帯数	設置世帯	設置率
須賀	355	296	84%	六軒町	232	181	79%
浜	286	240	84%	岩和田	450	399	89%
高山田	102	87	86%	実谷・七本	158	125	80%
久保	482	274	57%	上布施	236	170	73%
新町	519	321	62%	御宿台	464	58	13%

※ 公共施設等設置数 49

● 災害時の避難所

(H16.4.1)

年次	所在地	電話
御宿小学校	久保2232	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田788	68-4392
サンドスキー場 (津波時一時避難場所)	岩和田1354	
布施小学校	上布施909	68-2437
実谷区民館	実谷916	68-5970
八坂神社 (津波時一時避難場所)	須賀525	
御宿高校	久保1528	68-2911
B&G海洋センター 体育館	久保1135-1	68-4143
御宿台グランド (津波時一時避難場所)	御宿台29-1	

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
H9.8.1	岩和田
H10.8.1	新町
H11.8.1	浜
H12.8.1	須賀
H13.8.1	六軒町
H14.8.1	久保
H15.8.1	上布施
H16.8.1	実谷

保 健

●基本健康診査受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H1	1,735	842	48.5%
2	1,708	708	41.5%
4	1,536	675	43.9%
6	1,379	654	46.8%
8	1,350	609	45.1%
10	1,309	672	51.3%
11	1,389	576	41.5%
12	1,659	902	54.4%
13	1,629	956	58.7%
14	1,683	1,034	61.4%
15	1,712	1,079	63.0%
16	1,725	1,080	62.6%

●胃がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H1	2,111	771	36.5%
2	2,137	631	29.5%
4	2,107	683	32.4%
6	1,626	681	29.2%
8	1,543	675	43.7%
10	1,558	696	44.7%
11	1,620	593	36.6%
12	1,702	825	48.5%
13	1,573	827	52.6%
14	1,572	835	53.1%
15	1,276	837	65.6%
16	1,232	824	66.9%

●結核検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H1	2,004	1,246	62.2%
2	2,757	1,594	57.8%
4	2,160	1,405	65.0%
6	2,719	1,549	57.2%
8	2,507	1,531	61.1%
10	2,545	1,495	58.7%
11	2,676	1,558	58.2%
12	2,661	1,558	58.5%
13	2,631	1,538	58.5%
14	2,124	1,541	72.6%
15	2,024	1,576	77.9%
16	1,977	1,492	75.5%

●乳がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H1	1,551	289	18.6%
2	1,485	261	17.6%
4	1,590	333	20.9%
6	1,750	380	21.7%
8	1,700	377	22.2%
10	1,721	383	22.3%
11	1,756	370	21.1%
12	1,078	514	47.7%
13	1,030	466	45.2%
14	811	515	63.5%
15	802	492	61.3%
16	834	551	66.1%

●子宮がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H1	1,459	284	19.5%
2	1,474	318	21.6%
4	1,537	343	22.3%
6	1,672	374	22.4%
8	1,630	367	22.5%
10	1,641	339	20.7%
11	1,695	339	20.0%
12	1,010	466	46.1%
13	961	439	45.7%
14	751	492	65.5%
15	747	473	63.3%
16	769	416	54.1%

●大腸がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H4	1,453	930	64.0%
6	1,392	902	64.8%
8	1,266	901	71.2%
10	1,400	979	69.9%
11	1,554	920	59.2%
12	1,667	1,113	66.8%
13	1,734	1,164	67.1%
14	1,486	1,157	77.9%
15	1,492	1,212	81.2%
16	1,505	1,189	79.0%

国保・年金・老保・介護

● 国民年金受給者の状況

(千円)

年 度	H13		14		15	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
老 齢 基 礎 年 金	1,467	938,799	1,587	1,021,664	1,704	1,089,479
障 害 基 礎 年 金	42	35,385	43	36,390	44	37,260
裁 定 替 障 害 福 祉 年 金	59	55,291	57	53,481	59	54,796
遺 族 基 礎 年 金	27	22,210	24	19,334	31	26,531
寡 婦 年 金	10	5,086	8	3,929	8	3,857
老 齢 年 金	668	295,855	627	278,626	574	252,814
通 算 老 齢 年 金	172	39,805	166	38,871	160	36,789
旧国民年金障害保険	27	25,534	24	22,518	24	22,317
合 計	2,472	1,417,965	2,536	1,474,813	2,604	1,523,843
福 祉 年 金	26	7,512	20	7,606	13	3,899

● 介護申請等の状況

年 度	申 請 者	認 定 者	介護サービス利用者		
			居宅サービス	施設サービス	給付費(千円)
H13	466	487	133	67	371,278
14	484	452	170	63	370,934
15	520	501	192	64	417,731

● 老人保健加入者及び給付金状況 (H15決算)

年 度	加入者数(人)	医療費(町支弁額)(千円)
H9	1,668	893,902
10	1,751	953,714
11	1,800	1,057,593
12	1,872	1,026,277
13	1,940	1,067,076
14	1,983	1,077,697
15	1,972	1,137,815

● 国民健康保険加入者及び給付金状況

(H15決算)

年 度	世帯数	加入者数 (人)				医 療 費 (町支弁額) (千円)			
		一 般	退 職	国保老人	合 計	一 般	退 職	国保老人	合 計
H9	1,994	2,572	432	1,235	4,239	300,260	108,415	639,398	1,048,073
10	2,056	2,523	460	1,339	4,322	307,706	115,711	705,752	1,129,169
11	2,143	2,577	468	1,380	4,425	317,400	95,189	790,719	1,203,308
12	2,215	2,573	449	1,479	4,501	336,449	94,755	819,002	1,250,206
13	2,260	2,522	448	1,555	4,525	361,184	120,644	845,475	1,327,303
14	2,350	2,605	439	1,610	4,654	351,307	141,808	893,450	1,386,565
15	2,393	2,697	458	1,555	4,710	423,280	105,998	929,936	1,459,214

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)

昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と

ポウボウアタマ博物館(ドイツ・フランクフルト市)

平成3年11月姉妹館提携締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)

平成9年2月姉妹都市協定締結

環境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H1	3,188	2,045	5,233
2	3,402	1,313	4,715
3	3,418	2,618	6,036
4	3,244	1,968	5,212
5	3,456	1,915	5,371
6	3,633	2,014	5,647
7	3,609	1,908	5,517
8	3,739	538	4,277
9	3,812	618	4,430
10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

	H11	12	13	14	15
処理計画人口(人)	8,344	8,349	8,299	8,256	8,228
①非水洗化人口(人)	2,879	2,803	2,715	2,612	2,328
・計画収集人口(人)	2,816	2,741	2,654	2,551	2,270
・自家処理人口(人)	63	62	61	61	58
②水洗化人口(人) (浄化槽)	5,465	5,546	5,584	5,644	5,900
し尿収集の状況(kl)	4,183	4,106	4,348	4,242	4,265
①し尿(kl)	1,859	1,846	1,898	1,793	1,556
②浄化槽汚泥(kl)	2,324	2,260	2,450	2,449	2,709
収集職員数(人)	3	3	3	3	3
バキューム車(人)	1	1	1	1	1

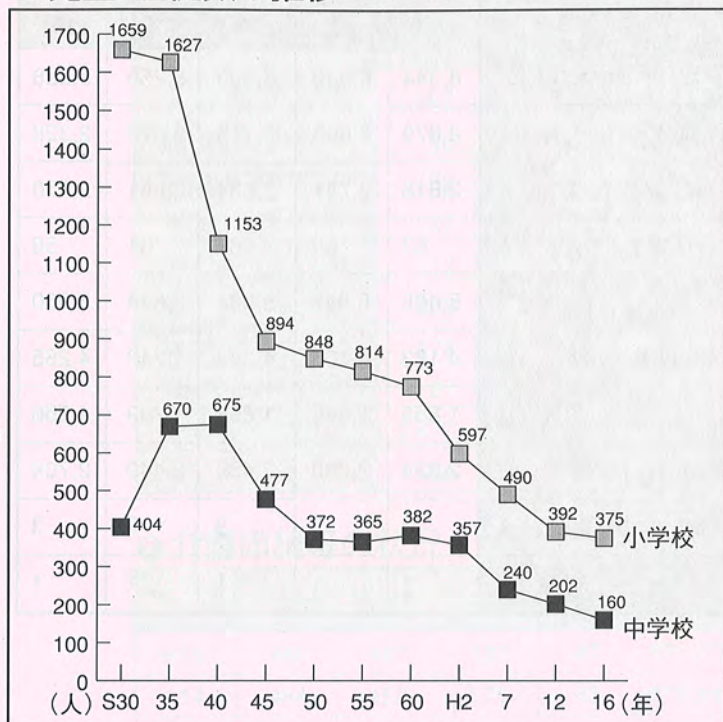
上水道

●水道事業

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年間 取水量 (m ³)	年間 受水量 (m ³)	年間 給水量 (m ³)	年間 使用量 (m ³)	1ヶ月平均 給水量 (m ³)	1ヶ月平均 使用水量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資本費 (円・銭)	施設 利用率 (%)
H6	6,734	2,752	995,599	0	899,770	808,325	74,981	67,360	299.87	158.92	40.41
7	6,836	2,848	973,590	0	894,820	854,403	74,568	71,200	248.08	156.20	40.08
8	7,084	2,937	1,036,645	0	895,540	857,867	74,628	71,489	224.71	135.39	40.23
9	6,880	3,023	1,123,002	64,105	925,734	884,872	77,145	73,739	226.56	140.02	41.57
10	6,965	3,087	1,097,418	110,903	906,642	870,799	75,554	72,567	239.07	124.83	40.72
11	7,074	3,170	1,108,365	177,404	1,007,242	906,441	83,937	75,537	244.27	159.75	42.59
12	7,224	3,226	886,032	322,691	1,005,144	924,678	83,762	77,057	284.17	173.27	39.80
13	7,357	3,259	845,157	353,125	1,026,970	897,937	85,581	74,828	317.20	212.96	37.85
14	7,504	3,317	761,067	365,400	925,720	868,858	77,143	72,405	330.27	215.30	34.11
15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64

教育

●児童・生徒数の推移



●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H16.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和28.4.1	昭和43.9.3
2	佐藤 喜郎	昭和43.10.1	昭和47.4.30
3	統合教育委員会	昭和47.5.1～平成3.3.31	
4	大鐘 孝	平成3.4.1	平成8.3.31
5	遠山農夫雄	平成8.4.1	平成11.3.31
6	米本 弘夫	平成11.4.1	平成15.3.31
7	岩村 實	平成15.4.1	在任中

※学校基本調査(5月1日現在)
※布施小学校には大原町分も含む

●社会教育施設利用状況(年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	同プール	
10	26,678	4,440	31,923	5,523	8,422
11	25,567	3,418	28,785	5,253	8,145
12	27,970	3,429	27,168	4,233	7,146
13	27,576	6,430	27,594	4,080	7,013
14	30,223	8,909	27,443	4,898	7,612
15	28,639	10,101	27,269	4,872	9,671

●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書6,200冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五論文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 映像展示室 野外ステージ

●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営運動場	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	ゲートボール場2面
須賀多目的広場	ゲートボール、ソフトボールなど
海洋センター	体育館、会議室
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール

指定文化財

区分	名称	所在地・指定地・伝承地	所在者・または伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49年
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御宿町	S41.12.2
◇	紙本着色大田喜藩陣列之図	◇久保2200	御宿町	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品	◇久保1916	岩瀬禎之	S49.3.27
◇	木造阿弥陀如来坐像	◇浜572-1	妙音寺	◇◇
◇	亀甲地双鶴鏡	◇◇	◇	◇◇
◇	白銅鏡	◇◇	◇	◇◇
◇	木造大日如来坐像	◇上布施1474	真常寺	◇◇
◇	木造如意輪観音坐像	◇◇	◇	◇◇
◇	十王堂縁起	◇六軒町	十王堂	◇◇
◇	最明寺夫婦银杏	◇須賀668	最明寺	S53.3.27
◇	旧役場大蘇鉄	◇◇160	御宿町	◇◇
◇	双盤	◇◇668	最明寺	◇54.6.27
◇	小幡神楽囃子	◇上布施区小幡	保存会	◇57.6.29
◇	高山田神楽囃子	◇高山田区	◇	◇57.9.28
◇	千人塚供養塔	◇新町字千人塚	妙昌寺	◇59.1.11
◇	閻魔胎内像・十王像	◇六軒町	十王堂	◇◇
◇	伊勢参宮絵馬	◇上布施	八幡神社	◇◇
◇	真常時石塔	◇上布施1474	真常寺	◇◇
◇	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	◇六軒町	十王堂	◇60.2.12
◇	木造阿弥陀如来坐像	◇浜618-1	観音寺	◇◇
◇	木造傳祐上人坐像	◇須賀668	最明寺	◇◇
◇	旧布施村絵図	◇実谷	実谷区	◇62.2.19
◇	千箇寺参御首題帳	◇上布施1800	吉野信	◇◇
◇	孝女竹永志保の碑	◇上布施827	上布施区新宿	◇62.10.27
◇	月夜見神社の宝塔	◇久保2200	三夜様	H4.1.30
◇	貝海女具一式	◇◇	御宿町	◇5.2.25
◇	ハワイ出稼ぎ渡航関係	◇上布施3280	吉田剛	◇◇
◇	八坂神社旧御輿胴回り飾り	◇実谷	実谷区	◇7.5.25
◇	久保区行屋跡の宝塔	◇久保2200	久保区	◇◇
◇	薬師堂の摩崖佛	◇岩和田	宝蔵寺	◇8.2.26
◇	堂坂薬師の磨崖佛	◇浜堂ノ上	浜区岩ヶ山	◇9.1.27
◇	堂坂薬師手洗い鉢	◇浜堂ノ上	◇	◇◇
◇	獅子頭、象鼻(波の伊八)	◇須賀668	最明寺	◇◇
◇	御宿の海女の群像	◇久保1916	岩瀬能和	◇16.10.25

官公署・団体施設所在地等

役場関係	〒299-5192	市外局番0470
御宿町役場	須賀1522	☎(68)2511(代)
公民館	久保2200	☎(68)2947
御宿保育所	久保2180-1	☎(68)2459
岩和田保育所	岩和田926-1	☎(68)2944
歴史民俗資料館	〃	☎(68)4311
月の沙漠記念館	六軒町505-1	☎(68)6389
御宿町児童館	新町419-1	☎(68)4542
岩和田児童館	岩和田788	☎(68)4392
社会福祉協議会	久保1135-1	☎(68)6725
地域福祉センター	〃	☎(68)6725
海洋センター	〃	☎(68)4143
清掃センター	久保1041	☎(68)4613
浄水場	実谷519	☎(68)4855
町営運動場(管理棟)	久保1135	☎(68)4794
御宿台公園テニスコート	御宿台52	☎(68)6959
御宿パークゴルフガーデン	御宿台805-804	☎(68)4148
町営ウォーターパーク	須賀2208	☎(68)3923
学校施設		
教育委員会	須賀1522	☎(68)2514
御宿小学校	久保2085	☎(68)2009
岩和田小学校	岩和田1075	☎(68)2254
布施小学校	上布施909	☎(68)2437

御宿中学校	新町68	☎(68)2101
県立御宿高等学校	久保1511	☎(68)2911
警察		
駅前駐在所	須賀188	☎(68)2100
六軒町駐在所	六軒町488	☎(68)2719
布施駐在所	上布施860-3	☎(68)4499
消防		
夷隅郡市広域市町村圏事務組合御宿分署	御宿台53	☎(68)6310(代)
その他		
御宿駅	須賀191	☎(68)2053
御宿郵便局	須賀449	☎(68)2871
布施郵便局	上布施1400	☎(68)2870
御宿岩和田漁業協同組合	岩和田945	☎(68)2011
御宿岩和田漁業協同組合御宿支所	浜2164	☎(68)2611
JAIすみ	久保2486-1	☎(68)2424
運輸省御宿航空標識所	岩和田1171-3	☎(68)2654
御宿町観光協会	須賀195	☎(68)2414
御宿町体育協会	久保2200	☎(68)2947
御宿町商工会	新町417-22	☎(68)2818
御宿町商店振興会	〃	☎(68)2818
御宿宿泊業組合	須賀195	☎(68)2325

役場電話番号(各課直通)

階	名称	電話番号	係・班名
4階	総務課 (選挙管理委員会)	68-2511	庶務係・管理係・情報管理係 消防防災係・秘書係
	企画財政課	68-2512	企画調整係・財政係・財産管理係 広報統計係・都市計画班
	農林水産課 (農業委員会)	68-2513	農林係・水産係
	教育委員会 (布施学校組合教育委員会)	68-2514	庶務係・学校教育係・社会教育係
3階	収入役室	68-6691	出納係
	税務課	68-6692	課税係・収税係
	建設水道課	68-6693	管理係・工務係・水道事業班
	環境整備課	68-6694	環境整備係・公園管理係
	住民課	68-6695	町民係・年金係・国民健康保険係・保育所係
2階	議会事務局 (監査委員事務局)	68-2515	事務局
	商工観光課	68-6715	観光係・商工係
	保健福祉課	68-6716	福祉係・介護保険係・保健衛生係
1階	保健センター		

※土・日・祝祭日・夜間は代表番号(68-2511)へおかけください。



月の沙漠

作詞／加藤まさを
作曲／佐々木すぐる

- 1 月の沙漠を はるばると
旅のらくだが 行きました
金と銀との くらおいて
二つならんで 行きました
- 2 金のくらは 銀のかめ
銀のくらは 金のかめ
二つのかめは それぞれに
ひもでむすんで ありました
- 3 先のくらは 王子さま
あとのくらは お姫さま
乗った二人は おそろいの
白い上着を 着てました
- 4 広い沙漠を ひとすじに
二人はどこへ 行くのでしょうか
おぼろにけふる 月の夜を
ついのらくたは とぼとぼと
沙丘を越えて 行きました
だまって越えて 行きました



Voice Reflection

Voice Reflection 2005 合併50周年特集号

- 発行日：平成17年3月
- 発行：千葉県御宿町
- 発行責任者：井上七郎
- 編集：総務課・企画財政課
- 電話：0470-68-2511 (代)
- 住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522
- ホームページ：<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>